

製品名: PLIN2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81287**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	48kDa

抗原情報

遺伝子名	PLIN2
別名	ADFP; ADRP
遺伝子 ID	123.0
SwissProt ID	Q99541
免疫原	大腸菌で発現したヒト PLIN2 (AA: 286-437) の精製された組み換え断片。

背景

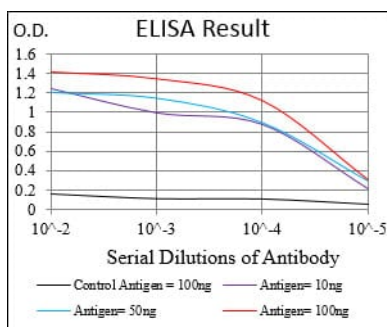
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞内脂質貯蔵滴を覆うペリリピンファミリーに属する。このタンパク質は脂質球の表面膜物質と関連しており、脂肪組織の発達と維持に関与している可能性がある。しかし、これまで考えられていたように脂肪細

胞に限定されるのではなく、線維芽細胞、内皮細胞、上皮細胞を含む幅広い培養細胞株、そして授乳期乳腺、副腎皮質、セルトリ細胞、ライディッヒ細胞、アルコール性肝硬変の肝細胞などの組織にも認められることから、多様な細胞種や疾患における脂質蓄積のマーカーとして機能する可能性が示唆されている。この遺伝子には、選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが見つかっている。

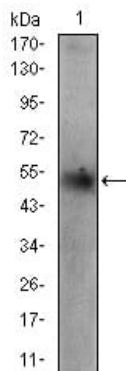
研究分野

-

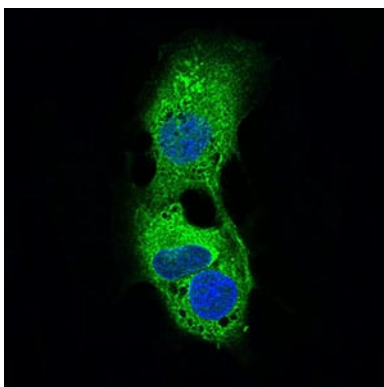
画像データ



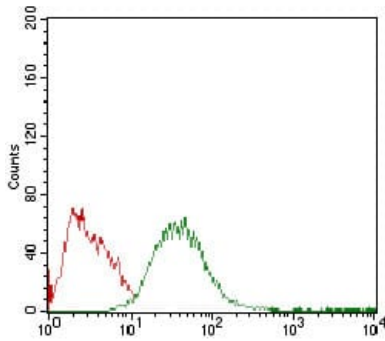
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



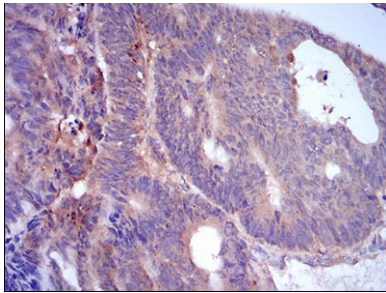
HepG2 細胞溶解物に対する PLIN2 マウス mAb を使用したウェスタン プロット分析。



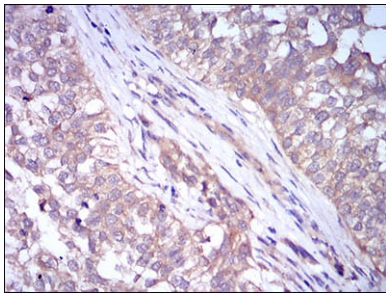
PLIN2 マウス mAb (緑) を用いた HepG2 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。



PLIN2 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HepG2 細胞のフローサイトメトリー分析。



PLIN2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。



PLIN2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト膀胱癌組織の免疫組織化学分析。